

第5学年 社会科見学

テーマ ～楽しく学び 協力しながら 自分で考えて行動できる社会科見学～

学芸会が終わってすぐに、社会科見学実行委員のメンバーは準備を始めました。5年生の実態（課題、成長すべきこと）を踏まえて、上記の社会科見学のテーマを考えました。このテーマに沿って、一人一人がめあてを立てました。

12月21日（火）社会科見学当日、登校班で登校後、素早く校庭に集合する子供たち。予定より早く出発式を始めることができました。岩井自然体験教室代替活動の経験を生かそうと、時間を見ながら整列し、リーダーによる点呼、報告の流れがスムーズでした。

バスの中では、実行委員が事前に調べた見学施設の詳細や、その土地の様子を話したり、明治の工場についてのクイズを出したりして、まさに「楽しく学べるレクリエーション」が行われました。

川口市立科学館

こちらでは、主に3つの体験をしました。見て参加して学ぶ「ふりこのミニ実験ショー」、作って学ぶ「わくわくワーク～結晶ネーム作り～」、触れて学ぶ「約40種類の実験装置」です。児童は、説明をよく聞き、実際に実験をしたり観察をしたりしました。



柏の葉公園

青空の下、広く緑の美しいフィールドを眺めながら美味しいお弁当を食べました。

渋滞の影響で、ゆっくり食べられなかったことが残念でしたが、貴重な体験でした。



明治なるほどファクトリー守谷

3つのグループに分かれて行動しました。ヨーグルトが作られる様子を見ながら、丁寧に説明していただきました。消費者が安心して食べられるように、衛生管理が徹底されていることがよくわかりました。

また、「骨貯金」の大切さや「SDGs」に関する取り組みについても教わり、子供たちは「毎日牛乳やヨーグルトを飲もう！」「工場の人たちはいろいろと考えて、工夫しているね。」と、話していました。

